

令和6年度 第4回新城市地域公共交通会議 会議録

1 開催日時

令和7年3月13日（木）午前9時10分から

2 開催場所

新城市役所4階会議室

3 委員（21名中18名出席）

所 属 等	氏 名	備 考
新城市長	下江 洋行	会長
名古屋大学大学院環境学研究科 附属持続的共発展教育研究センター教授	加藤 博和	（副会長）
公益社団法人愛知県バス協会専務理事	小林 裕之	
豊鉄バス株式会社常務取締役	綿貫 琢也	
豊鉄タクシー株式会社取締役社長	長縄 則之	
東栄タクシー有限会社代表取締役	原田 拓巳	
東海旅客鉄道株式会社東海鉄道事業本部 管理部企画課 担当課長	豊田 智隆	
ジェイアールバス関東(株)新城支店長	山代 竜	
新城市社会福祉協議会会長	前澤このみ	
山吉田ふれあい交通運営協議会会長	肥田 芳博	
千郷地域の足の確保検討委員会 委員長	浅井 泰博	
八名地域の交通を考える会	加藤久美子	
山吉田地域の交通を考える会	石野 里美	
鳳来地区代表	筒井 博仁	（監事）
作手地区代表	齋藤 純子	（監事）
中部運輸局愛知運輸支局 首席運輸企画専門官	宮川 高彰	
豊橋鉄道労働組合中央副執行委員長	河合 公紀	欠席
愛知県都市整備局交通対策課担当課長	石屋 義道	代理 松岡直人
愛知県新城警察署交通課長	大脇 猛	欠席
愛知県新城設楽建設事務所維持管理課長	田中 康雄	欠席
愛知県東三河総局新城設楽振興事務所長	水野 孝	

4 会議の結果

【会長あいさつ】

本日は、大変お忙しい中、新城市地域公共交通会議にご出席くださいます。誠にありがとうございます。

暖かくなってきました、来週には、さくらまつの開催が予定されています。そして、いよいよ今週の土曜日15日から、豊鉄バスの路線および、JR飯田線本長篠駅まで交通系ICカードが導入されます。整備していただきますことに、感謝申し上げます。

市内には、日常的にバスや電車を利用する方でも交通系ICカードを使ったことがない、所持していない方がたくさんいると思います。そういった方に、情報が届くように、豊鉄バスさんのmanaca導入にあたっては、パンフレットを各世帯に配布させていただきました。また、今月23日日曜日には、豊鉄バスさん、JR東海さんと協力して、軽トラ市で交通系ICカードのPRイベントを実施いたします。当日は、ラッピングバスの展示とバスの中での使い方説明、リーフレットやノベルティの配布などで周知をしていただけるようでございます。皆様も周知にぜひご協力いただければと思います。

道路の関係ですが、阿寺集落から巢山に抜ける県道が通行止め解除となります。一昨年の豪雨災害から長期にわたりましたが、ようやく観光に訪れる皆さんの利便性に寄与するとともに、秋葉七滝線が通常運行に戻り、阿寺地区の児童がバスで通学できるようになりますので、ほっとしているところです。

本日は、Sバス吉川市川線や、やな線にかかる協議、また令和7年度のスケジュールについてご協議いただきます。本市の地域公共交通の進展のため、それぞれ皆様のお立場からご意見ご指導いただきますようよろしくお願い申し上げます。

それでは、簡単ではありますが開会のごあいさつとさせていただきます。

【副会長あいさつ】

おはようございます。会長の話にもありましたが、いよいよmanacaとTOICAが導入ということで、それぞれ機能にちょっと違いがありますので、皆さんもぜひ両方のカードを所持してください。ここ最近では国土交通省の会議へたくさん出席していただき、先日の会議では、安全対策についてでした。バスの車内事故がずっと減少していたのですが、ここ最近で下げ止まりとなっていて、なかなか減っていかない。トラックとかタクシーの追突事故も増加傾向にある。

運転手が乗務前後に運行管理者と点呼を行うのを自動化するとか、IDを入れてより確実性を得るなどして、各事業者が運転手不足を解消しようとしています。岐阜でも4月から1割以上ダイヤが削減されるなど、各地で影響がでている。安全をきちんと確保し、運転手あるいは交通に携わる方がストレスなく、十分な給料をもらえるようにするには、どうするかを考えていかないといけない。そのためには、たくさんの方に乗っていただく。そうすれば、公共交通は意味があるものだという認識になります。乗っていないのに補助していただきというより、実績があるほうが、説得力があります。皆さんに乗っていただくにはどうするか、あるいは、どう伝えていくかを考えるのがこの会議のミッションです。本日もよろしくお願いします。

5 議事録

協議事項1 Sバス吉川市川線の一部廃止について

事務局より説明←委員全員より承認（主な議論は下記のとおり）

委員：利用者の詳細は分かるか。

事務局：吉川市川線では、塩沢地区の利用者はほぼなく、市川の利用者がいた。だが、バス停が遠く、直接街中に行きたいという要望も多い。タクシークーポン付き 1 日乗車券の販売も始めたので、そちらの利用をされていると考えている。街中の移動への要望を多く聞いているので、今後検討予定である。

協議事項 2 S バスやな線・乗降場所の新設及び運行区域の設定について

事務局より説明←委員全員より承認（主な議論は下記のとおり）

委員：どのくらいの利用を見込んでいますか。どの便が使われる想定か。

事務局：中学生の部活で利用されている。基本的には、運行カレンダーの③の日は、必ず利用がある。地域の意見で、文化会館で会議等ある方から市役所まで行きたいという意見がある。

委員：野田城駅の利用は。地元の認識など知りたい。

事務局：野田城駅は、豊橋の病院へ通院する方が利用してくれている。座長中心に、バスや電車に乗ってお年寄りに使ってもらう企画をやっている。やな幹線沿いの方は、便利なよう利用があるが、幹線につなぐデマンドがまだ周知をする必要があると思っている。

委員：野田城駅は、駅から離れているので最初は戸惑いがあったが、運転手が懇切丁寧に教えてくれるので、良い。乗降場所の目印を今後きちんとやるので、さらに周知が進むと思っている。交通を考える会でお年寄りにむけて企画をいろいろやっているが、これからは、高校生、夏休みの小学生向けの企画を考えているところです。

協議事項 3 令和 7 年度公共交通施策スケジュールについて

事務局より説明←委員全員より承認

委員：来年度は選挙があるが、選挙当日の交通手段を確保していただきたい

委員：全投票所に公共交通を使っていくことができるか確認するのは良いと思う。全国的にそこまで考えている自治体はないと思う。

市内の観光地に交通で行けることを周知する必要がある。交通系 IC カードも導入され、道路通行止めも解放される。明るい話なので、力を入れていくべき。

報告事項

- (1) 山の湊号運賃助成キャンペーン実績について
- (2) 山の湊号の中日新聞への広告掲載について

会議終了 12:00